



きれいな花が咲きますように！

～全校児童で緑化活動を実施～

5月22日（月）に全児童で緑化活動をしました。環境担当の佐藤治樹先生が計画・準備し、環境委員会（中島星輝委員長）の子どもたちが植え付け前の準備や作業の説明などもしてくれ、全員で苗を植えました。



鹿本農業高校から購入した「サルビア、トレニア、バーベナ、マリーゴールド、日々草、百日草」の花で、各学年が力を合わせて個性豊かな花壇を作りました。5・6年生は、正門前の花壇やプランターへの植え付けや、1・2年生の植え付けの手伝いもしてくれました。さすがは上級生です。ありがとうございました！

これから、草取りや水やりなどをして大切に育てていきます。子どもたちの愛情いっぱいの花が咲き、山東小をきれいに彩ってくれるでしょう。ぜひ一度ご覧になってください。

ちなみに、1年生：朝顔、2年生：ミニトマト、5年生：バケツ稲づくり、なかよし：いろいろな野菜作りも行っていて、毎日の水やりや観察も頑張っています！

水泳学習が始まりました！

～子どもたちの命を守るために～

6月5日は5・6年生、7日は2・3年のプール開きがあり、1・4年生は水温・気温・天候の関係で延期となり、13日に実施する予定です。水泳の授業は、子どもたちが自分の命を守るために水に慣れ、泳力をつける大切な授業です。



一方で、他の授業に比べ危険もありますので、安全のため次の取組をしています。

(1) **全教職員による研修**：養護教諭の佐藤恵美加先生が計画・準備・講師、竹本啓人先生・小柳光弘先生が講師を務めました。

①児童が溺れた時の対応について、具体的な対応策を確認し、訓練を実施しました。

②心肺蘇生研修用の人形とAEDで、全員が心肺蘇生法を経験しました。

(2) **プールカードの活用**：体育担当の小柳光弘先生が提案。

子どもの体調管理を行うプールカードは、事故防止の観点からも重要です。プールカードの記入や保護者印がない場合などは見学になります。記入・押印・提出をお願いします。

(3) **指導者プラスワン**：担任以外の先生方が協力します。

本校では、1・4年、2・3年、5・6年が合同で水泳の授業を行います。その際、担任以外に児童の見守り役として職員を一人多く配置し事故防止に取り組みます。

楽しく安全な授業の中、命を守る力をつけてくれるよう願っています！

いろいろな活動や学習を頑張っています！

～総合運動部活動・学びたいむ・クラブ活動・読み聞かせ～

5月から、いろんな活動や学習が始まりました。

5月16日開始 総合運動部活動：担当 三浦真先生

4年生以上の希望者が、運動に親しむことを目的として毎週1日放課後に活動しています。季節によって種目を変えていろいろな運動を楽しみます。月によっては地域の方々と一緒に活動をします。よろしくお願いします。

5月17日開始 学びたいむ：担当 前田愛実先生

3年生以上の希望者が、毎週1日放課後に国語・算数を中心に学習しています。その時間に、青島悦子様、坂本由美子様、坂西一則様が、学びたいむサポーターとして教えに来ていただいています。ありがとうございます。

5月18日開始 クラブ活動：担当 野口ひとみ先生

4年生以上が屋外スポーツ、屋内スポーツ、物づくり、茶道、自然体験・昔遊び、プログラミングの6つに分かれて毎月1回活動します。茶道の指導に入江杜禮子様、プログラミングに吉川竜也様（熊本市ICT支援員）に来ていただいています。ありがとうございます。

5月24日開始 読み聞かせ：担当 前田愛実先生

毎月6名の方々に来ていただき、8時20分から15分間程度の読み聞かせをしていただいています。読み聞かせボランティアには、猪崎友希様、上田萌子様、奥田福美様、緒続千晴様、坂田弘子様、坂本美香様、住野幸様、橋本忠様、平尾史華様、元田さやか様、山並敦子様の方々が登録していただいています。ありがとうございます。

安全に道路を横断する方法！

～1年生の交通安全教室を実施～

5月29日（月）1年生の交通安全教室を実施しました。熊本市生活安全課から3名の指導員の方が来られました。

ビデオを見たり、紙芝居で問題に答えたりして、道路横断のときの方法や歩道がない道路を歩くときに注意することなど、多くのことを教えてもらいました。

話の後は、設置された交差点や横断歩道などを使って、見通しがよくない交差点での左右確認の方法や信号機がある横断歩道の渡り方などを体験しました。

曲がり角を出るときや、道路を横断するときは、横断歩道や信号機があってもなくても、一度止まり右左右と確認し、車が止まったことを確認して動き出すことが大切です。

また、歩道がない道路では、白線の内側を必ず歩き、白線を出ないようにすることが命を守るにつながります。登校の様子を見ていると、白線をはみ出して歩いている人がいます。その子どものほとんどが友達としゃべったり、ふざけたりしています。注意をするときちゃんとできますが、とても危険ですので、一人の時でもできるように、ご家庭でもご指導をお願いします。

